

# 起業支援

問  
企業振興課

073-441-2760

FAX 073-424-1199

県では、支援機関と連携して、起業をめざす方や起業して間もない方を対象に、必要な知識やノウハウの習得、資金調達など起業の準備段階から、販路開拓や専門家による支援など事業を成長・拡大させていく起業後に至るまで、各段階に応じた切れ目のない支援を行っています。

## わかやま創業スクール

起業をめざす方を対象に、経営や財務、人材、販路など起業に必要な知識・ノウハウを学ぶことができるワークショッピング主体の講座を開講しています。知識やノウハウの習得をはじめ、事業のアイデアを具体化し完成度を高めることで、起業に係る事業計画書の作成をめざします。

スクール修了者は、「特定創業支援等事業を受けた者」に認定(一部市町村は対象外)され、会社設立時の登録免許税の減免措置などの優遇措置を受けることができます。

わかやま創業スクール  
受講生の募集を  
5月中旬より開始

開講期間：7～12月(全10回)  
受講料：33,000円(税込)  
会場：和歌山市内を予定  
詳しく述べる▶



## 地域課題の解決を目的とした起業等を支援

各地域に存在する課題の解決に向けて、その地域で必要とされる事業を行う起業に対し、必要な資金を支援しています。

※起業のほか、特定分野での事業承継または第一創業も対象

補助率1／2 最大200万円

本補助金の採択者は、アドバイザーによる伴走支援や、経営・財務など起業後に必要な知識の勉強会、採択者同士の交流会、資金調達の支援などのサポートを受けることができます。



### 山村唯一の居酒屋を開店し地域の賑わいを創出

市民家居酒屋169 倉橋 純美さん

大阪から北山村に移住し、亡くなった祖父の家屋を店舗に改装して村唯一の居酒屋を開店。



高齢者の見守りを兼ねた手作り弁当の宅配サービスや村の観光PRイベントへの出店なども行い、地域の盛り上げに貢献しています。

### 獣害対策で捕獲したイノシシ・シカを地域資源として活用

色川の小さな解体処理施設だものみち原裕さん



ジビエを地域の貴重な資源として活用することで地域を元気にすることをめざし、解体処理施設をオープン。肉用などほぼ100%の資源化に成功。狩猟体験ツアーも実施しています。

### 地域課題解決の起業事例

山村唯一の居酒屋を開店し地域の賑わいを創出

市民家居酒屋169 倉橋 純美さん

大阪から北山村に移住し、亡くなった祖父の家屋を店舗に改装して村唯一の居酒屋を開店。



高齢者の見守りを兼ねた手作り弁当の宅配サービスや村の観光PRイベントへの出店なども行い、地域の盛り上げに貢献しています。

### 獣害対策で捕獲したイノシシ・シカを地域資源として活用

色川の小さな解体処理施設だものみち原裕さん



ジビエを地域の貴重な資源として活用することで地域を元気にすることをめざし、解体処理施設をオープン。肉用などほぼ100%の資源化に成功。狩猟体験ツアーも実施しています。



ニッティド株式会社  
TG事業部 課長  
井戸端 佑磨さん  
(海南市)



バリアフリーの宿 旅宿ときじく  
片原 桜子さん  
(那智勝浦町)



(公財)わかやま産業振興財団  
地域課題解決型  
起業支援チーム マネージャー  
岡 京子さん



コロナ禍でOEM(他社ブランド・製品の製造)の受注が半減し自社ブランドの売上比率を上げる必要がありました。また、会社の経営を10年後に継ぐ予定だったこともあり、企業ビジョンを再設定するためVALSUEに参加しました。

ワークショップで自分にない視点を持つ参加者に出会い、自社の課題を把握することができました。会社としてめざす方向性を社員さんに理解してもらうことに努め、自社ブランドの開発に重点を置いていた結果、社員さんが能動的になり、意思決定がボトムアップ型に変化しました。企業として大きく成長した部分です。

VALSUEに参加して得られた経験やつながりを企業の成長につなげ、地域に貢献していくたいと思います。



旅行が大好きでしたので、怪我で両脚に障害を抱えることになつて初めて、不自由さに気付くことができました。障害のある方やさまざまな事情で自由を感じている方が快適に旅行を楽しむことができるようになつたと思い、飲食店を開こうと思つていた計画を変更して、バリアフリーの宿をつくることにしました。

コロナ禍で資材が入つてこないなど、思うように進められずうまくいかないこともたくさんありました。しかし、周りの方々に助けられ、県やわかもと産業振興財団の支援を受けて夢を叶えることができました。起業の夢がある方は、悩むよりもまずは歩踏み出することが大事だと思います。



「わかやま地域課題解決型起業支援補助金」を活用して起業に挑戦する方を対象に、相談対応や勉強会・交流会の開催等の伴走支援を行っています。最近は、起業に挑戦する方は、30代前後の若い女性が多くなっています。また、移住者の方からは、和歌山にはビジネスのチャンスがたくさんあるとよく聞きます。起業を検討されている方は、「創業スクール」への参加など、まずは一步を踏み出してください。おまかせください。起業の過程でうまくいかないこともあります。途中であきらめてしまうことがあります。そこが「失敗」です。うまくいかなかつた経験から学んで次に活かし、あきらめずにお挑戦し続けてください。私たちは全力でサポートします。

10年後を見据えた企業ビジョンをつくりたい

どんな方でも快適に過ごせる宿を地元につくりたい

和歌山で挑戦する起業家を支えたい